

しづ子 事務所
きづ智 連絡所
みち智 議員団
門橋 国會議員
大高紙 国會議員
鶴岡市美原町16-5
☎22-3313
FAX24-4096

無料生活相談所
笹山一夫
新形町27-12
23-9491

加藤太一
稲生2-6-6
24-5935

三浦幸雄
大山1丁目25-16
33-0079

関徹
長者町11-26
24-2414

加藤鋳一
宝徳仲田56
64-3941

失業者の国保税は軽減へ 国保税上限額は最高73万円に

鶴岡市国保運営協議会（加藤義勝委員長）が26日開かれ、主に国の制度改正の説明がおこなわれました。

委員である加藤鋳一議員が出席しました。解雇や倒産で職を失った人について、国保税を本来より7割程度軽くする措置が平成22

年4月1日から実施されます。リストラなど自らの意思でなく失業した人

約800世帯が影響

国の税制改正による年間の保険料上限は、表の通り大幅な引き上げが提案されます。

■国保税課税限度額の見直し
(平成22年度税制改正による改正)

医療分	47万円→50万円
後期高齢者支援金等分	12万円→13万円
介護分(変更なし)	10万円→10万円
合計	69万円→73万円

(介護分は21年度に9万円から10万円に)

鶴岡市では、医療分で限度額47万円を超えていた世帯は197世帯あり、そのうち50万円を超える世帯は168世帯で、限度額引き上げによる増収効果は551万円(0.3%増)。支援分では限度額12万円を超えていた世帯が829世帯、そのうち13万円を超える世帯は643世帯で、728万円の増(0.9%増)となり、増収効果

「税率の統一調整」を検討する

国保税の医療分の統一調整については、22年度で税率改正をおこなわず、さらに1年間、検討を続けます。

合併特例法による旧市町村ごとの不均一課税ができるのは22年度までであることや、国の国保をめぐる状況に

げは資産売却など一時的に所得が増えた人などに負担を強めます。



市議会産業建設常任委員会は25日、12月中旬の豪雪被害調査をおこない、三浦幸雄議員が参加しました。市の調査では農業関係の被害額は2億3600万円となりました。

産業建設常委が豪雪被害調査

国交省の「脱ダム」に県はどう対応 国の政策転換を住民にしっかり伝えよ



▼1月15日、国交省は「今後の治水の在り方に関する有識者会議」を開き「脱ダム」の治水方針を確認しました。

▼「県は今後どう対応するのか」の私の質問に、齋藤隆河川砂防課長は「国の『有識者会議』は今年夏ごろまでに『検証基準』を作ると聞いている。県はその基準に従い検証することになる。『最上小国川ダム』の来年度事業費は、国と行う実施協議を経て3月末までに確定することになる。」と答えるのが精一杯でした。

▼共産党県議団は、国土研究会の協力を得て「ダムによらない治水計画案」を07年9月に公表し、最上町と舟形町で町民説明会も行いました。

▼また県議団は、県が「小国川漁協役員に『ダム賛成派』がいる」とのねつ造資料を国に提出していたことを明らかにし「撤回」をさせました。

▼「脱ダム」政策により科学的判断に基づく治水対策ができるようになりましたが、県の「最上小国川ダム」建設推進の広報紙が全戸配布されてきた地元では憶測で混乱しています。

▼「県は国の政策転換をしっかりと伝える必要がある」と指摘に、鹿野正人土木部長は「ダムを一生懸命やってきた我々と一般の方では状況の捉え方にギャップがあると思う」と認めました。(県議 笹山一夫)
(注)「小国川だより」を2008年6月の第1号から第17号まで発行。

所得200万円で15%超の負担

12月議会では、加藤鋳一議員が一般質問で「財源留保額を活用して減税をすべきではないか」と求めましたが、市民部長は「特定健診とドックの助成拡大に活用」し、減税に回す考えのないことを明らかにしました。

毎日新聞は09年6月8日付で全国の市町村

08年度の保険料が高額な市町村		
寝屋川市(大阪)	50万	4030円
喜茂別町(北海道)	50万	2500円
矢部村(福岡)	49万	0800円
風間浦村(青森)	48万	3860円
別府市(大分)	48万	3400円
08年度の保険料が低額な市町村		
青ヶ島村(東京)	13万	9900円
開成町(神奈川)	16万	2560円
下条村(長野)	17万	8975円
三宅村(東京)	18万	6500円
根羽村(長野)	18万	7300円
全国平均額	32万	5165円
山形県平均額	33万	6027円

(毎日新聞2009年6月8日)

消防職員が防災・救急問題で意見発表

消防職員意見発表会が20日、鶴岡市消防本部主催で行われました。発表者は、朝日分署の富樫宗、警備第1課の剣持秀一、羽黒分署の黒田航、駅前分署の本間真悟、藤島分署の押井高志、温海分署の伊藤千嘉光、西分署の秋元功（敬称略）の7氏です。

隊やバイク隊の編成、救急手帳の作成や救急講座の持ち方、音楽隊の活用など、自らの体験を元にした意見を発表しました。「警笛の重み」と題して最優秀賞に選考された剣持秀一副士長は2月10日に山形県大会に出場します。市民生活常任委員の加藤太一市議も参加しました。

NPTニューヨーク国際行動へ参加を

5年に一度おこなわれるNPT（核不拡散条約）再検討会議は今年5月、ニューヨーク国連本部で開かれます。

核兵器廃絶のためにニューヨーク国際行動がおこなわれ、日本原水協の呼びかけで鶴岡からも市民代表が参加する運動を広げています。

鶴岡田川原水協は高校生など3人、共立社鶴岡生協は1人、庄内医療生協は5人などを計画しています。

庄内医療生協では組合員に参加できる人を募集し、選考会を開いて決めたいとしています。

1月25日に記者会見で発表し、その模様はテレビで報道され、26日にはTUYテレビで紹介されました。



行司免（ぎょうじめん・水沢）

大沼 浩

「ワツパ騒動義民之碑」建立地は、大松庵地内で鶴岡市水沢の小字行司免です。市街地の西、大山川にかかる新橋の少し西になります。

大山川をさかのぼると田川ですが、南端が行々（ぎょうじめん）で、支流少連寺川に行々橋があります。行々は行司免の「ん」が落ちた形と思われます。

行司免は行司免が辞書にある形で、小学館・日本国語大辞典に「中世、寺院の行事職についている者に与えられた免家。その在家（ざいけ）・民家の負担する公事課役（くじ、かえき）の総称（そうしやう）を収得することができた。」とあります。このあたりの寺の行事職の免田があったのでしよう。

田川には田川太郎の館があり、『義経記』に源義経と弁慶が祈禱をして、太郎の子の病を治したと記されています。それで義経と弁慶は行をしめたのが行々という伝説があります。地名の伝説は、語源にもどらないで派生した形から作られるので

11日。参加費は無料。

私説・藤沢周平 『花のあと』①―鶴岡公園の桜 青山 崇



2月末に全国に先駆け先行上映される。公園の桜は日本のさくら百選の名所である。地元最良でなく本当に風情があり美しい。周平没後一周年の集いで、映画「三屋清左衛門残日録」で清左衛門の親友・佐伯熊太役の財津一郎が講演した。鶴岡の印象の一つとして「胴長の足短かの桜」と評した。維持・保存のため伸びる枝を切るの姿がその様な姿になるのである。冒頭の描写。「水面に

かぶさるようになるのびているたつぷりした花に傾いた日射しがさしかけている。その花を、水面にくだける反射光が裏側からも照らしているの、花は光の渦にもまれるように、まぶしく照りかがやいていた。豪奢で、豪奢がさわまつてむしろはかなげにも見える眺めだった。」（藤沢周平その作品とゆかりの地案内「標柱」に引用）一時、藩主が家中の子女にこの風情のある二の丸の濠の花見を許されたことがある。

主人公以登が外孫幾之助に五十年前の恋を物語る形で進む。終章は心の中の恋人の仇を討ち、許婚の才助を婿にした翌年しばらくぶりに二の丸の花見に行く。花は盛りなのに終わつたあとのようにさびしい色で気持までさびしくなる。祖母以登の花の季節が終わつた「花のあと」であった。

水道部入札結果（ ）内は予定価格

1月20日入札分

- 大淀川地内配、給水管移設工事 (有)相建工業 1,520,000 円 (1,548,000 円) 工期～3/15

温海庁舎入札結果（ ）内は予定価格

1月22日入札分

- 山五十川多目的研修集会施設公演時大道具等搬入口改良工事 本間建設(株) 1,710,000 円 (1,720,000 円) 工期～3/25

見の帰り際、そのとき不在だった羽賀道場の筆頭剣士・江口孫四郎に「先日は見事な試合だったとお聞きした。」と声をかけられ二人は試合をすることに。（つづく）

市議団 予定

31 (日) 党・三浦後援会新春の集い。渡前地区地吹雪祭り (鉦一)	2 (月) 市議団会議	1 (火) 市議会議員研修会 (10時・議会運営の実際について 廣瀬和彦)	3 (水) 庄内病院の給食委託問題を考える会 (18時 勤労者会館)	4 (木) 地域コミュニケーション講演会 (公益大・太一)	5 (金) 産建常任委員会 (三浦)	6 (土) 年金者組合鶴岡・田川支部新春のつどい (15時・勤労者会館)	7 (日) 鶴岡音楽祭 2010 (13時 30分 文化会館) 藤島少年少女剣道冬期錬成大館 (8時 30分 藤島体育館) 上林閣郷土後援会総会 (15時 藤公) 大内新作氏県体育功労賞受賞祝賀会 (太一)	8 (月) 国保運営協議会 (鉦一) 子ども読書を支える会 (14時 30分 市中公)	10 (水) 庄内自然博物館構想地域審議会 (三浦)	11 (木) 田川食健連総会学習会 (13時 30分 ぴあホール) 鶴岡民商新春のつどい (18時 勤労者会館)	12 (金) 障害者通所施設協議会懇談会 (鉦一)	13 (土) 大山新酒祭り (三浦)	笹山県議 予定	
31 (日) 党・三浦後援会新春の集い。	2 (月) 党県議団視察。	2 (木) 鶴岡民商新春のつどい (18時 勤労者会館) 県要望。	12 (金) 大山新酒祭り。	13 (日) 田川建労大工支部総会。	14 (金) 県議会 2月18日例会開会 (3月18日まで)。									